



第1号 令和2年 4月14日(火) 文責 合志市立合志中学校 校長 境 敬一郎

### 【就任式・始業式】

3月2日(月)から新型コロナウイルス感染拡大防止のため、約1ヶ月間の臨時休校でした。4月8日(水)に生徒の明るい笑顔とともに「就任式」「始業式」を迎えられことをうれしく思います。今回の「就任式」「始業式」は、放送による実施となりました。生徒は各学級で、電子黒板を見ながら放送の話を聞き、それぞれが決意を新たにしてくれたものと願っています。合志中学校の伝統を更に発展させ、「生徒」と「教師」が共に歩みながらスクールプライドを高めていきたいと思っております。今年度も温かいご支援をよろしく申し上げます。



(電子黒板を利用した就任式)



(放送による校長講話)



(新クラス学級開き)

### 【入学おめでとう～(第74回)入学式～】

4月9日(木)第74回入学式が行われました。今年度は305人が入学をしました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ観点から式の内容が簡略化されました。しかし、厳粛な雰囲気の中、新入生の堂々とした姿がありました。合志中での「学び」がスタートしたことを実感させられる姿でした。以下に校長式辞の一部を紹介します。

(略) 合志中学校の生徒として、第一歩を踏み出すことになりました。真新しい制服に身を包み入学した皆さんは、これから始まる中学校生活に希望と期待を膨らませていることと思います。多少の不安と戸惑いもあるでしょうが、一日も早く中学校生活に慣れ、充実した学校生活を送ってくださることを願っています。中学校はわずか3年間しかありません。そして三年後には、進路決定という人生の岐路に立たされます。自分自身で、自分の意思で進路を決定するのです。そのためには、毎日の生活をどのように過ごすかが「鍵」になります。まずは、本分である「学習」に精一杯努力することが大切です。中でも毎時間の授業を大切にすること、更に、授業で学んだ内容を定着させるために最低一時間以上の家庭学習を続けることです。幅広い学習は、人格形成の基礎であり、自分の目標や夢を叶える足がかりです。また、本校には沢山の部活動があります。部活動で心を磨き、体を鍛え、若き情熱を燃やしてくれることを期待しています。そして、二年生、三年生の先輩と一緒に生徒会の一員として、「体育大会」や学習成果発表会である「わかたけ祭」などの学校行事を始め、「あいさつ」や「無言清掃」に、更にすばらしい合志中学校を目指して、頑張ってもらいたいと願っています。今、日本を始め世界中の人々が新型コロナウイルス感染症の猛威の中、不安と恐怖を抱きながら毎日の生活を送っています。私たちは、4年前に発生した熊本地震を経験しました。その大変な状況の中、前を向きいくつもの試練を乗り越えていきました。必ず合志中学校873人が力を合わせれば、どんな困難も乗り越えていけるものと信じています。そして皆さん方は小学校時「防災教育」や「人権教育」を通して「命の尊さと人を守る」という、「強い心」と「人に対する優しさ」や「人の心の温かさ」を学びました。そのような皆さんだからこそ「絶えぬやさしさ」と「意思の強さ」をいつまでも持ち続ける人であってほしいと願っています。(略)



(新入生点呼)



(学年部紹介)



(感染防止のための座席設定)